

2020 年度国際教養学部 FD 活動報告書

国際教養学部 2020 年度 FD 委員会委員 後藤邦夫

2020 年度は本学部の完成年度であり、4 年次までの授業の円滑実施と全科目でのアクティブ・ラーニングの活用を目指した。ただし、年度当初から、COVID-19 の影響を受け、春学期はほとんどの授業が遠隔実施となり、アクティブ・ラーニングの活用に各教員の工夫が必要であった。

1. 当初計画

- 1) 円滑な授業実施
- 2) FD 勉強会・報告会の開催
- 3) FD 講演会の開催
- 4) 教育効果の点検評価
- 5) 教員相互の授業参観の促進
- 6) 新型コロナウイルス対策 (臨時)

2. 2020 年度活動内容

1) 円滑な授業実施

遠隔授業に関する大きな問題は報告されなかった。担当教員から卒業論文指導の様子が報告された。ASU 短期留学プログラムは実施できなかった。

2) 研究会 (8 回開催)

4 月 10 日 (金) 13:30 - 15:00 Q102 教室、遠隔参加 参加教員 21 名 (ゲスト講師含む)
「オンライン授業のためのノウハウの共有と伝授に向けて」
講師: 吉田、藤掛 (国際センター)、後藤

10 月 7 日 (水) 17:25 - 18:25 ビデオ会議 参加 20 名
「学部教員の研究紹介」鹿野

10 月 28 日 (水) 17:38 - 18:20 ビデオ会議 参加 17 名
「学部教員の研究紹介」Volpe

11 月 18 日 (水) 16:15 - 17:10 ビデオ会議 参加 17 名
「学部教員の研究紹介」村杉

12 月 23 日 (水) 17:45 - 18:45 ビデオ会議 参加 16 名
「学部教員の研究紹介」斎藤

2021 年 2 月 2 日 (火) 16:15 - 17:32 ビデオ会議 参加 20 名
「卒業研究の紹介」斎藤、森山、鹿野、大竹、森泉

2 月 19 日 (金) 12:35 - 13:15 ビデオ会議 参加 19 名
「卒業研究の紹介」神崎、山岸、籠橋、北村、平岩

3 月 1 日 (月) 11:53 - 12:30 ビデオ会議 参加 19 名
「卒業研究の紹介」中村、松永、吉田、Volpe

以上、学部教員全員が 1 回以上参加した (研究休暇中 1 名を除く)。

3) 講演会 (開催なし)

講演会は実施しなかった。

4) 学生による授業評価

「学生による授業評価」の実施回数が減少して教員の負担が軽減された。遠隔授業によって評価が下がる傾向は全学的にみられず、また学部内でも報告されていない。

5) 授業相互参観

報告はなかった。自分の遠隔授業を録画して学生に提供するケースはあったが、教員間での共有はなかった。

3. 点検評価

1) 効果が上がっている事項

- FD 研究会での教員の研究分野紹介により互いの教育・研究分野の理解が深まった。
- 卒業研究の報告により水準や指導の工夫を共有できた。

2) 改善を要する事項

- ディプロマポリシーに沿った教育効果の評価方法が確立していない。
- 相互授業参観がなかった (報告されていない)

4. 将来の発展方策

1) 効果が上がっている事項

- 各教員が論文等を機関リポジトリに掲載して、お互いの研究内容を理解する。
- 卒業研究の合格基準の統一をはかる。

2) 改善を要する事項

- ディプロマ・ポリシーの改訂とともに、学習効果の具体的な評価方法を検討する。
- 遠隔授業の一部を録画して、お互いに視聴することを相互参観に充当するなどの方策を検討する。

以上